

①ソフトウェア関係科目(クールジャパン領域)

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
日本の生活文化	1	2	○	
遊戯文化史	1	2	○	
まんが文化論	1	2	○	
先端文化(ゲーム)論	1	2	○	
アニメーション文化論	1	2	○	
映像文化論	1	2	○	
アートと経済	1	2	○	
ファッション文化論	1	2	○	
日本の衣・染織文化	1	1	○	
日本の筆道	1	1	○	
日本の祭り	1	1	○	
日本の住文化	1	1	○	
日本の食文化	1	1	○	
日本の茶道	1	1	○	
地域文化事情A	1	2	○	
地域文化事情B	1	2	○	
地域文化事情C	1	2	○	
異文化比較論	1	2	○	
異文化コミュニケーション	1	2	○	
現代海外事情A	1	2	○	
現代海外事情B	1	2	○	
現代海外事情C	1	2	○	
日本文化事情	1	2	○	※1

6単位以上修得

②ソフトウェア関係科目(人間関係性領域)

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
哲学 I	1	2	○	
哲学 II	1	2	○	
心理学 I	1	2	○	
心理学 II	1	2	○	
社会学概論	1	2	○	
社会福祉入門	1	2	○	
人間形成論 I	1	2	○	
人間形成論 II	1	2	○	
人権教育論 I	1	2	○	
人権教育論 II	1	2	○	
情報社会と倫理	1	2	○	
環境論 I	1	2	○	
環境論 II	1	2	○	
倫理学 I	1	2	○	
倫理学 II	1	2	○	
人間社会とキャンブル	1	2	○	
現代社会と依存	1	2	○	
犯罪学 I	1	2	○	
犯罪学 II	1	2	○	
生涯学習論	2	2	○	
ライフコース論 I	1	2	○	
ライフコース論 II	1	2	○	
現代社会論 I	1	2	○	
現代社会論 II	1	2	○	
社会心理学	1	2	○	
結婚と家族 I	1	2	○	
結婚と家族 II	1	2	○	
人間と宗教	1	2	○	
ストレスマネジメント	2	2	○	
芸術と人間	2	2	○	
社会調査統計学	2	2	○	
社会科学方法論	2	2	○	
社会調査入門	1	2	○	
社会調査法	1	2	○	
社会調査演習	3	4	○	

8単位以上修得

⑧演習科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
ゼミナール I A	1	2	★	
ゼミナール I B	1	2	★	
ゼミナール II	2	4	○	
フィールドワークゼミナール II	2	4	○	
ゼミナール III	3	4	○	
フィールドワークゼミナール III	3	4	○	
ゼミナール IV	4	4	○	
フィールドワークゼミナール IV	4	4	○	

- (1)ゼミ I A・I Bは必修。
 (2)ゼミ II と FWゼミ II はいずれか 1 科目を修得。
 (3)ゼミ III と FWゼミ III はいずれか 1 科目を修得。
 (1)～(3)科目を修得できなかった場合、代わりに下記のとおり必要な科目を修得しなければなりません。
 ゼミ I A または ゼミ I B を修得できなかった場合
 →⑩基幹科目を 2 単位多く修得
 ゼミ I A と ゼミ I B の両方を修得できなかった場合
 →⑩基幹科目を 4 単位多く修得
 ゼミ II または FWゼミ II を修得できなかった場合
 →⑪専門科目を 4 単位多く修得
 ゼミ III または FWゼミ III を修得できなかった場合
 →⑪専門科目を 4 単位多く修得
 (4)ゼミ IV または FWゼミ IV を修得した場合は、⑪専門科目の単位として計算。

⑨基礎科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
マクロ経済学入門	1	2	★	
ミクロ経済学入門	1	2	★	
一般経済史 I	1	2	★	
一般経済史 II	1	2	★	
現代経済 I	1	2	★	
現代経済 II	1	2	★	

12単位必修

⑩基幹科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
マクロ経済学	2	4	○	
ミクロ経済学	2	4	○	
金融論 I	2	2	○	
金融論 II	2	2	○	
財政学 I	2	2	○	
財政学 II	2	2	○	
公共経済学 I	2	2	○	
公共経済学 II	2	2	○	
国際経済学 I	2	2	○	
国際経済学 II	2	2	○	
労働経済学	2	2	○	
経済統計学	2	4	○	
日本経済史 I	2	2	○	
日本経済史 II	2	2	○	
西洋経済史 I	2	2	○	
西洋経済史 II	2	2	○	
地域産業事情 I	3	2	○	
地域産業事情 II	3	2	○	

- 20単位以上を修得
 ゼミ I A または ゼミ I B を修得できなかった場合は、
 22単位以上を修得しなければなりません。
 ゼミ I A と ゼミ I B の両方を修得できなかった場合は、
 24単位以上を修得しなければなりません。

③ソフトウェア関係科目(地域探究領域)

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
地域探究論	1	2	○	
地域探究実践 I	1	2	○	
地域探究実践 II	1	2	○	
地域探究実践 III	1	2	○	
地域探究特殊講義	1	2	○	
地域連携史 I	1	2	○	
地域連携史 II	1	2	○	
地域連携史 III	1	2	○	
大阪の歴史と文化 I	1	2	○	
大阪の歴史と文化 II	1	2	○	
浪花のコミュニケーション I	1	2	○	
浪花のコミュニケーション II	1	2	○	

4単位以上修得

④ソフトウェア関係科目(教養基礎領域)

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
世界史 I	1	2	○	
世界史 II	1	2	○	
世界史概説	1	4	○	
日本史 I	1	2	○	
日本史 II	1	2	○	
日本史概説	1	4	○	
法学概論(国際法含)	1	2	○	
日本国憲法	1	2	○	
政治学	1	2	○	
国際政治学	1	2	○	
地理学 I	1	2	○	
地理学 II	1	2	○	
数学入門	1	2	○	
数学(線形代数) I	1	2	○	
数学(線形代数) II	1	2	○	
数学(微分積分) I	1	2	○	
数学(微分積分) II	1	2	○	
統計学 I	1	2	○	
統計学 II	1	2	○	

4単位以上修得

⑤語学科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
英語 I A	1	1	★	
英語 I B	1	1	★	
英語 II A	1	1	★	
英語 II B	1	1	★	
中国語 I A	1	1	○	
中国語 I B	1	1	○	
日本語 I A	1	1	○	※2
日本語 I B	1	1	○	※2
CALL I	1	1	○	
CALL II	2	1	○	
資格英語 I	1	1	○	
資格英語 II	1	1	○	
英語で読む・書く I	1	2	○	
英語で読む・書く II	1	2	○	
英語で読む・書く III(経済・経営)	2	2	○	
ビジネスイングリッシュ	1	2	○	
英語コミュニケーション I	1	1	○	
英語コミュニケーション II	2	1	○	
中国語 II A	2	1	○	
中国語 II B	2	1	○	
中国語コミュニケーション	2	1	○	
日本語 II A	1	1	○	
日本語 II B	1	1	○	
ハンブル入門	1	2	○	
留学のための語学セミナー I	2	4	○	※3
留学のための語学セミナー II	2	4	○	※3
アドバンスト語学セミナー	3	2	○	※3

4単位以上修得

⑪専門科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
経済政策	2	2	○	
経済学史	2	4	○	
産業組織論 I	2	2	○	
産業組織論 II	2	2	○	
計量経済学	3	2	○	
環境経済学	2	2	○	
経済変動論	2	2	○	
経済システム論 I	2	2	○	
経済システム論 II	2	2	○	
社会思想史	2	4	○	
日本経済論 I	2	2	○	
日本経済論 II	2	2	○	
アジア経済論 I	3	2	○	
アジア経済論 II	3	2	○	
貿易論	2	2	○	
社会政策 I	2	2	○	
社会政策 II	2	2	○	
産業政策	3	2	○	
地域経済学 I	2	2	○	
地域経済学 II	2	2	○	
都市経済学	3	2	○	
中国経済論 I	3	2	○	
中国経済論 II	3	2	○	
アメリカ経済論 I	3	2	○	
アメリカ経済論 II	3	2	○	
EU経済史 I	3	2	○	
EU経済史 II	3	2	○	
現代ロシア経済論	3	2	○	
中近東アフリカ経済史	3	2	○	
地域社会と中小企業	3	2	○	
地域産業振興論	3	2	○	
国際金融	3	2	○	
農業経済学	2	2	○	
農業経営論	2	2	○	
交通経済学	2	2	○	
交通経済論	2	2	○	
開発経済学	3	2	○	
文化経済学	3	2	○	
サービス経済学	3	2	○	
経済地理	3	2	○	
事業承継概論	2	2	○	
グローバル競争論	3	2	○	
中小企業金融	3	2	○	
土地利用制度	2	2	○	
建築と居住環境	2	2	○	
不動産事業経営論 I	2	2	○	
不動産事業経営論 II	2	2	○	
証券経済論	2	2	○	
不動産分析	3	2	○	
都市開発論	3	2	○	
経済学特殊講義 I	3	2	○	
経済学特殊講義 II	3	2	○	
経済学特殊講義 III	3	2	○	
知的財産制度	3	2	○	
企業法(組織法)	3	2	○	
企業法(行為法)	3	2	○	
経営学概論 I	1	2	○	
経営学概論 II	1	2	○	
経営戦略論 I	2	2	○	
経営戦略論 II	2	2	○	
簿記論	1	2	○	
財務諸表の基礎	1	2	○	
民法総論	2	2	○	
物権法	2	2	○	
アントレプレナー(起業家)論	1	2	○	
中小企業論 I	3	2	○	
中小企業論 II	3	2	○	
債権法各論	2	2	○	
債権法各論	2	2	○	
地域経営論	2	2	○	
観光論	2	2	○	
経営リーダーシップ論	2	2	○	
税法概論	2	2	○	
ビジネス・インターンシップ	3	2	○	

- 26単位以上を修得
 ⑧演習科目の下記科目を修得できなかった場合、代わりに下記のとおり必要な単位数を修得しなければなりません。
 ゼミ I または FWゼミ II を修得できなかった場合 →30単位以上を修得
 ゼミ III または FWゼミ III を修得できなかった場合 →30単位以上を修得
 ゼミ II と ゼミ III の両方を修得できなかった場合 →34単位以上を修得
 (FWゼミ II と FWゼミ III の両方を修得できなかった場合も上記同様)
 ただし⑧演習科目のゼミ IV または FWゼミ IV を修得した場合は、
 専門科目の単位として計算します。

⑥情報科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
情報処理概論	1	2	○	
情報リテラシー A	1	2	○	
情報リテラシー B	1	2	○	
プレゼンテーション基礎	1	2	○	
データリテラシー	1	2	○	
メディアリテラシー	1	2	○	
情報技術の発展	1	2	○	
情報とビジネス	1	2	○	
コンピュータシステム I	2	2	○	
コンピュータシステム II	2	2	○	
デジタルメディア I	2	2	○	
デジタルメディア II	2	2	○	
プログラミング I	2	2	○	
プログラミング II	2	2	○	
WEB情報デザイン I	2	2	○	
WEB情報デザイン II	2	2	○	
情報ネットワーク I	2	2	○	
情報ネットワーク II	2	2	○	
マルチメディア情報表現 I	2	2	○	
マルチメディア情報表現 II	2	2	○	

4単位以上修得

⑦健康・スポーツ科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
スポーツ実習 I	1	1	○	
スポーツ実習 II	1	1	○	
生涯スポーツ論 I	1	2	○	
生涯スポーツ論 II	1	2	○	
健康心理学	1	2	○	
健康と運動の心理学	2	2	○	
食と運動	1	2	○	
スポーツコンディショニング演習	2	2	○	

4単位以上修得

【全学共通科目で修得すべき最低単位数】

科目・領域	それぞれの科目・領域から	全学共通科目全体から
①クールジャパン領域	6単位	どの科目・領域からでもよい
②人間関係性領域	8単位	
③地域探究領域	4単位	
④教養基礎領域	4単位	
⑤語学科目(基礎領域・実践領域)	4単位	
⑥情報科目(情報基礎領域・情報応用領域)	4単位	
⑦健康・スポーツ科目	4単位	
小計	34単位	12単位
全学共通科目①～⑦の合計	46単位	

- ※1 認定留学生は必修
 ※2 留学生は必修
 ※3 派遣留学生対象科目。ただし、「留学のための語学セミナー I」「留学のための語学セミナー II」は必修。

⑫自由選択科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
国際経営論 I	2	2	○	
国際経営論 II	2	2	○	
グローバル経済と日本 A	3	2	○	
グローバル経済と日本 B	3	2	○	
国際開発論基礎	2	2	○	
国際開発論応用	2	2	○	
商学概論 I	1	2	○	
商学概論 II	1	2	○	
経営管理論 I	2	2	○	
経営管理論 II				